



令和元年度 県エクセレント企業認定



森松工業株式会社

住所：見延1430番地8 業種：タンク製造業
従業員数：男性697名 女性86名 計783名 ※令和2年4月1日現在

平成29年度に市のアドバンス企業の認定を受けていた森松工業株式会社。その後、さまざまなプロジェクトを推進し、令和元年度に念願であった**岐阜県ワーク・ライフ・バランス推進エクセレント企業の認定**を受けました。

県エクセレント企業へステップアップ

○時間外労働削減プロジェクトで長時間労働を削減

毎日、社員全員が「〇時までに帰ります」という目標設定カードをデスクに提示することで、社員全体が時間を意識するようになり、また時間外労働アラートを毎月各部署へ発信し、時間外労働が恒常化しないよう意識付けを徹底して行うことで、時間外労働が削減されました。

○生産性向上プロジェクトで業務を見える化

今までは個々の裁量で仕事を進めていましたが、現場での工程を1つ1つ洗い出し、スケジューリングをし、仕事をデータ化・見える化しました。また、月に1回の製造会議でうまくいったことやボトルネックを共有することで、生産性が確実にアップしました。

○定期的に森松女子会を開催

女性のキャリアアップを目的として、定期的に森松女子会を開催。今回は、「森松工業の歴史」をテーマに行いました。Web配信も行うことで、育休中の社員や時間に都合のつかない社員にも共有することができています。



社員のニーズに応える

よりよい職場環境づくりのため、全社員が共通の認識を持って、プロジェクトを進めたいと思い、県制度へのステップアップを考えました。認定を受けた時は、特に女性社員から「すごいね」という言葉をいただき、うれしく思います。

今までは、仕事があればあるだけ残業してしまうという風潮でした。時間外労働削減プロジェクトを進める際、最初は現場から「なぜ仕事を制限されなくてはならないのか」という反発もありました。そのような時は、社員全員で取り組んでいくことの意味を根気よく話し、徐々に理解を示してもらえるようになりました。

昨年の2月には、さらに会社をよくしていこうとするプロジェクトをたちあげ、先日、全体の80%以上の社員の要望であった「時間単位の年次有給休暇制度」の導入について、制度化を検討しているところです。

今後も社員が何を求めているかを常に考え、生き生きと働いてもらえるよう、頑張ります。



総務部 人事課
中島 千尋さん